

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度第1回川島町古民家利活用管理・運営委員会	
開 催 日 時	令和7年4月22日(火) 午後2時00分～3時20分	
開 催 場 所	川島町役場1階 多目的室	
議 題	(1) 令和6年度古民家利活用活動報告について (2) 令和6年度歳入歳出決算報告について (3) 令和7年度事業計画について (4) 令和7年度予算(案)について (5) その他	
公開・非公開の別	公 開 (傍聴者0名) ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	柳川委員、鹿山委員、池野谷委員、片桐委員、鈴木委員 小山委員、比嘉委員、加藤委員、二宮委員、石島委員
	事務局職員	政策推進課 石川課長、松本主幹、木村主査、笛木主事
配 布 資 料	会議次第、資料1～7	
審議会等の内容・概要		
1 開 会 2 委嘱状の交付 3 自己紹介(資料1) 4 副町長あいさつ 5 委員長選出(資料2) 川島町古民家利活用管理・運営委員会設置要綱(以下、「要綱」という。)第4条に基づき、委員の互選により、会長に東洋大学理工学部都市環境デザイン学科 二宮仁志氏、副委員長に川島町副町長 石島 一久氏が選出された。 6 委員長あいさつ		

7 監事選出（資料2）

要綱第8条の規定により、「委員会に監事2名を置く。」と規定されている。また、要綱第8条第2項の規定により、「監事は委員の中から委員長が指名する」となっているため、委員長より監事の指名をお願いします。

委員長：池野谷委員と小山委員に監事をお願いしたい。

→意見なし承諾。

8 議 事

（事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明した。なお、会議公開は議事より行うことし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。）

委員長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。柳川委員、鹿山委員にお願いします。

(1) 令和6年度古民家利活用活動報告について【資料3-1、3-2】

→意見なし。

(2) 令和6年度歳入歳出決算報告について【資料4、5】

川島町古民家利活用管理・運営委員会財務規程第9条第1項の規定により、「委員長は、毎会計年度終了後、遅滞なく、委員会の決算を調製し、委員会の承認を得なければならない。」となっているため、決算書（案）を作成した。なお、同規程第9条第2項の規定により、事前に監査を受けている。

→意見なし承認。

(3) 令和7年度事業計画について【資料6-1、6-2】

委 員：部会について、両方の部会に携わることは可能か。

事務局：可能である。柔軟に対応できるようにしたいと考えている。

委 員：ボランティアの募集にあたり、委員会として、ボランティアに求める実施内容を詳細に記載したうえで募集した方がよい。

事務局：募集の際には具体的なイベントや、草刈り等想定できる実施内容について、列挙したうえで募集を行う。

委員長：一度、イベントに来ていただいて、体験していただくことも重要である。周知には工夫をお願いしたい。

委 員：下伊草地区では7月21日に自治会主催の夏祭りを予定している。昨年同様、

こども神輿の中継点として古民家を使用する予定である。ボランティアの方にも見ていただければと考えている。

委員：対象は町内外問わずとのことだが、どのように告知するのか。

事務局：町公式X、広報、ホームページを想定している。まずは町内の方に積極的に周知を図ったうえで、ご協力いただける方を広く募りたいと考えている。

委員：今後、オープンに向けて検討を進める中で、「地域に根付いた古民家」という点を中心に進めたほうがよいだろう。地域の方々がそっちのけにならないように進めることが重要である。

→ボランティアの募集については、周知方法・記載内容を工夫したうえで実施することとし、事業計画については承認。

(4) 令和7年度予算について

委員：今年度、イベント等を実施していく中で、必要となる消耗品等は事業費から支出可能か。

事務局：イベント開催にあたり必要な資材（軍手や飾りつけ等）については、事業費で支出できるものとして想定している。

委員長：地域の協力やボランティアを巻き込みながら、持続可能な運営を目指したい。
→予算について、提案のとおり承認。

(5) その他

事務局：①次回の会議は古民家リノベーション事業の設計業務進捗によるが、6月に開催を予定している。

②管理運営手法検討部会については、本委員会終了後に開催し、今後実施のイベントについて、協議させていただきたい。

9 閉 会

署 名	柳 川 隆
	廣 山 登

